

超軽量太陽電池モジュール  新発売。

極薄ガラスを<sup>てんごう</sup>超精密貼合技術によりモジュール化。

従来モジュール（当社製品 FC-215 比較）の 2 分の 1 以下へ軽量化実現。

フジプレアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）は、当社従来型の結晶系シリコン太陽電池モジュールと比較し、同じ標準サイズでも重量が約 2 分の 1 以下に（フレーム付）軽量化した超軽量太陽電池モジュール  を 2012 年 2 月末より発売いたします。



品番	FCT-215	FC-215
	超軽量太陽電池モジュール 	単結晶太陽電池モジュール
公称最大出力	215W	215W
サイズ	1482×985×35 mm	1482×985×35 mm
重量	8.2kg	17.0kg
ガラス厚	0.8 mm	3.2 mm
販売時期	2012年2月末予定	販売中

このモジュールは、従来のガラス（厚み 3.2mm）とバックシート構造の PV モジュールに対し、モジュール重量の大半を占めているガラスの重量を半減以上とするため、厚みが 0.8mm の強化ガラスを採用することで軽量化を確保しております。フジプレアムのコア技術である精密貼合技術により、強度と薄さを兼ね備えることに成功し、荷重試験及び衝撃試験をクリアする太陽電池モジュールの実用化に成功しました。

これまでも、薄膜系で同程度の重量のモジュールは発売されておりますが、発電効率は低いという課題がありました。結晶系でここまで軽量のモジュールの開発、商品化は世界でも初めてのこととなります。

また、フジプレアムでは従来より販売中のスーパーストレートタイプの太陽電池モジュールと同等価格にて販売していく予定です。



建物への重量負担が半減	従来型の太陽電池モジュール同様に一般住宅向けへの設置を前提とするが、総重量においても約 2 分の 1 に近い軽量化となるため、より多くの枚数を住宅屋根に設置する事が可能 例) 3kW システム導入時の重量負担 ・ FMC, FC シリーズ 325kg ・ FCT シリーズ 160kg
設置用途の拡大	これまで設置が不可能であった場所への設置が可能 例) ①住宅用カーポート ②工場、倉庫等に使用されている折半屋根 ③築 10 年以上の一般住宅 ④駐輪場 ⑤バス停留所 等の二次的建物や曲面对象物
応用商品※1	① カーポート用 ② 曲面タイプ ③ 太陽熱ハイブリッドタイプ※2
作業負荷の軽減	軽量化による、運搬や設置作業における安全性、作業性の向上

※1 超軽量太陽電池モジュール  スーパーストレートタイプを始めとする、上記応用商品は  
2011 年 12 月 5 日 (月) ~7 日 (水) 開催の PV JAPAN2011 の当社会場にて展示する予定です。

※2 太陽光だけでなく太陽熱もエネルギーに変換できるハイブリッドシステム用のモジュール。  
超軽量・コンパクト設計の採用で建物の外観を損なうことなく設置可能。

なお、超軽量太陽電池モジュール F C T - 2 1 5 についての特許及び  の商標登録については、出願中です。

### フジプレミアム株式会社について

フジプレミアム株式会社は独自の精密貼合技術を基本とした研究開発型企业です。創立は 1982 年、兵庫県姫路市に拠点を置いております。現在の主力事業であるフラットパネルディスプレイの光学フィルターでは、世界トップレベルのシェアを誇っています。また、本年より超精密貼合技術を活かした 3D ディスプレイの基幹部材や大きな市場が期待されるタッチパネルの生産も行っております。

太陽電池モジュール製造専門メーカーとして、クリーン・エコエネルギー事業にも注力し、産業用から一般住宅用まで幅広いモジュールの提供を行っております。

以上

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

フジプレミアム株式会社

IR・広報部 担当：堀川

[TEL:079-266-6161](tel:079-266-6161)